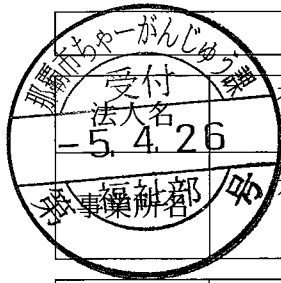


小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表



社会福祉法人 まつみ福祉会	代表者	松岡 満照
花日和2号館	管理者	玉城 剛

法人・事業所の特徴	他の小規模多機能型居宅介護事業所と違い、当事業所は「共に生きる町」の事業所ということから、年齢層や障がいを超え、沢山のひととの出会い、繋がりが持てます。そのことで、利用者一人一人が自分なりの役割を担うことができます。ここは事業所というより、小さな社会、大きな家族です。皆、助け合い、支え合って生きています。
-----------	---

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	1人	0人	0人	0人	0人	0人	1人	0人	3人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	職員全員が改善計画に取り組みしっかり評価できるよう行動する。	事業計画に改善計画を入れ、月1回進捗状況確認することで現状を把握することができた。	事業計画にサービス評価改善計画を組み込むことでチームとして評価しやすくなるのでは？	改善計画内容確認、進捗状況を職員会議で確認し対応していけるよう取り組む。
B. 事業所のしつらえ・環境	花を育てるのもチャレンジしていただき事業所に育てた花を飾りたい。	1階駐車場の花壇に花や植物を植え利用者と一緒に水やりを行い、その花を事業所フロアや玄関に飾ることができた。	1階に花などが植えられているのを確認しました。見栄えも良くなったと思います。	花壇の整備を利用者と一緒に行い、花や植物で事業所を明るくする。
C. 事業所と地域のかかわり	地域行事に参加したことがない職員へ行事内容や日程を伝え、参加が出来るよう勤務調整を行い参加する。	与儀まちづくり協議会ボランティア清掃、むつみ会館周辺の清掃に参加することができた。	地域との関り、近所付き合い等、小さいことでも運営推進会議議事録に記入したら良いと思う。	日常で地域との関りがあった場合には記録に残し、運営推進会議議事録で報告する。
D. 地域に向いて本人の暮らしを支える取組み	職員と利用者が一緒になって小人数、もしくは個別で地域行事に参加する。	コロナの影響で地域行事の中止が相次いだ、利用者が住む団地の夕涼み会に事業所から送りながら一緒に参加できた。	コロナの影響で様々なイベントが中止になったので、参加すること自体難しい。	「希望叶え隊」の一環で、利用者に対し地域行事、故郷巡り、外食等の外出支援を企画し出来る範囲で実施し思い出を増やす。
E. 運営推進会議を活かした取組み	運営推進会議内で地域の困りごと、やってみたいこと等の情報を聞き、事業所で協力出来るように上手く運営推進会議を活用する。	コロナの影響で運営推進委員が集まって会議を行う事ができなかった。	状況を見ながら、無理がないよう、例年通りの会議が開催できるようお願いします。	地域の民生委員に地域の困っている方、地域の事を伺い、その情報を運営推進会議で報告する。

F. 事業所の 防災・災害対策	保管場所の問題を解決し、備蓄リストを再確認、購入保管する。	備蓄リストの作成はしているが全部の量を購入することはできていない。保管場所は事業所内に保管する。	何があるか分からないので、備蓄は早めに揃えた方が良い。防災訓練では水消火器を借用し対応することもできますよ。	防災訓練の継続と職員のBCPに対する知識向上と整備を行う。
--------------------	-------------------------------	--	--	-------------------------------